

## ■歴史体験キット「組紐づくり」

千年以上の歴史を持つ伝統工芸品「組紐」を作ってみませんか。丸台と糸がセットされており、ご自宅ですぐ始められるキットです。初心者向けの「はじめての組紐」、完成した組紐で飾りを作る「組紐で飾り結びづくり」のプログラム2種どちらでも体験できます。

申込期間：4月1日(水)～10月30日(金)  
利用希望日の2ヶ月前～1週間前(先着順)  
貸出期間：2週間 貸出料金：500円(税込)  
貸出返却対応：平日9時～17時  
※貸出初日が7月1日(水)～8月28日(金)の期間は、小・中学生向けワークシートが付きます。



申し込みはこちらから

## ■歴史体験セミナー 大人のための「組紐づくり」(要事前申込)

学芸員の解説付きで平組紐づくりを体験できるセミナーです。公式サイトで使用する糸の色をご確認の上、お申し込みください。



申し込みはこちらから

日にち：6月4日(木)  
①10時～11時40分  
②14時～15時40分 定員各回先着8名  
会場：名古屋市博物館 仮事務所(公共交通機関をご利用ください)  
申込期間：5月11日(月)9時～ ※定員に達し次第、受付終了。  
参加費：500円(税込)  
※参加にあたり障害等により特別な配慮が必要な方は、申し込み時にご記載ください。

## ■はくぶつかん講座

学芸員が講師をつとめる講座を、館外のいろいろな社会教育施設等と連携して企画しています。開催日時・会場・演題・応募方法などは順次、公式サイトに掲載します。  
※原則聴講無料ですが、会場によって観覧料が必要となる場合があります。

## ■名古屋市博物館資料図版目録12

### 『高蔵1号墳出土資料の研究』

昭和29年(1954)に発掘調査された高蔵1号墳(名古屋市熱田区)について、当館学芸課と教育委員会文化財保護課が共同で、出土資料の再整理と再検討をおこない、その成果を図版目録にまとめました。A4判94頁、価格1,700円(税込)。通信販売等の購入方法は公式サイトをご確認ください。

## ■ウェブサイト「名古屋城下お調べ帳」(5月公開予定)

江戸時代の名古屋の地図を、現代の地図と重ね合わせて表示し、藩士の屋敷や寺社などを検索できます。本年5月、公式サイトにリンクを公開予定です。

## ■名古屋市博物館収蔵品データベース

名古屋市博物館・秀吉清正記念館収蔵品の目録・画像の一部を公開しております。公式サイトで利用方法をご確認の上、ご活用ください。



## ■よみがえれ文化財・みんなの博物館応援事業

博物館・分館の収蔵品を保存修復し、展示等へ活用するための寄附金を募集しています。これまでに美術工芸品や古文書の修復、出土品の保存処理、写真資料のデジタル化などをおこなってきました。みなさまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。  
※この寄附はふるさと納税制度を利用しています。



## 休館中の活動およびリニューアル情報はこちらから

公式サイトURL <https://www.museum.city.nagoya.jp/>



公式サイト



## ■博物館利用案内■

名古屋市博物館は昭和52年(1977)に開館した歴史系の総合博物館です。  
ただいまリニューアル工事のため、長期休館中です。

〒467-0806 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1

☐電話 052-853-2655 ☐FAX 052-853-3636

(平日8時45分～17時30分 土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

※下記プレオープン展開催期間中は閉館日のみ対応します。

### ◆プレオープン展を開催します◆

- ☐期間 9月5日(土)～11月1日(日)
- ☐場所 1階特別展示室
- ☐開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)
- ☐休館日 9月7日(月)14日(月)24日(木)28日(月)  
10月5日(月)13日(火)19日(月)26日(月)27日(火)  
毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日) 毎月第4火曜日(祝日を除く)

### 11月2日(月)からは再び休館します。

- ☐交通 【名古屋駅より】  
地下鉄桜通線で17分「桜山」下車 4番出口から南へ150m  
エレベーターをご利用の方は3番出口から南へ400m  
【金山バスターミナルより】  
市バス金山14系統(桜山経由)「博物館」下車  
☐有料駐車場あり



## ■分館利用案内■

### 名古屋市蓬左文庫

- 〒461-0023 名古屋市東区徳川町1001 電話 052-935-2173 FAX 052-935-2174
- ☐開館時間 展示室：10時～17時(入室は16時30分まで)  
閲覧室：9時30分～17時(12時～13時と閉館前は一部サービス休止)
- ☐休館日 毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日) 工事休館(4月7日～12日)  
年末年始・特別整理休館(12月14日～1月3日)
- ☐観覧料 一般2,000円 高大生1,200円 中学生以下無料(徳川美術館と共通)  
※ただし、閲覧室は入室無料
- ☐交通 【名古屋駅より】  
市バス基幹2号系統、名鉄バス  
「徳川園新出来」下車徒歩3分  
「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車すぐ  
「近隣鉄道駅より」  
JR中央線、地下鉄名城線、名鉄瀬戸線、ゆとりーとライン「大曾根」下車  
南へ徒歩10分  
地下鉄桜通線「車道」下車北へ徒歩15分



公式サイト



公式 X

### 名古屋市秀吉清正記念館

- 〒453-0053 名古屋市中村区中村町字茶ノ木25(中村公園文化プラザ2階)  
電話 052-411-0035 FAX 052-411-9987
- ☐開館時間 9時30分～17時
- ☐休館日 毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日) 毎月第4火曜日(祝日を除く)  
年末年始休館(12月29日～1月3日)  
館内点検休館(1月12日～1月26日)
- ☐観覧料 無料
- ☐交通 【名古屋駅より】  
地下鉄東山線「中村公園」下車 3番出口から北へ徒歩10分  
市バス名駅25系統・中村巡回「豊国神社」下車徒歩2分

# 名古屋市博物館 名古屋市秀吉清正記念館 名古屋市蓬左文庫 2026.4-2027.3



# 特別展 リトアニア —バルトの森に響く歌—



リトアニアの首都 ヴィリニウスの旧市街 Vilnius, old town, rooftops ©Laimonas Ciunys, Lithuania Travel  
表紙写真：(右から)ズーキヤ地方の民族衣装 / 小リトアニアの民族衣装 / 「歌と踊りの祭典」に掲げられる旗 / 木彫りのウサギ / 「歌と踊りの祭典」を記念する飾り帯(いずれもリトアニア国立博物館蔵)

# 名古屋市博物館プレオープン展 2026年9月5日(土) - 11月1日(日)

11月2日(月)からはリニューアル工事のため再び休館します。

バルト海沿岸に位置するリトアニア共和国は、名古屋で少年時代をすごした外交官・杉原千畝が、ユダヤ人に「命のビザ」を発給した地で、リトアニア国立博物館の所蔵する華やかな民族衣装や、木のぬくもりにあふれた生活道具などを通して、その豊かな歴史と文化を紹介します。

現在の名古屋市中村区で生まれた天下人・豊臣秀吉。彼は若くして故郷を離れますが、尾張を政治的に重要視し、特に天下統一後から関係を深めていきました。名古屋を中心とする尾張に残る伝説や伝承地は、そのつながりを今に伝えていきます。本展覧会では、ふるさと尾張との関係を軸に秀吉の足跡をたどります。

# 特別展 名古屋には秀吉がおるですよ！ —秀吉と尾張の歴史—



「豊臣秀吉朱印状」加藤隼人宛 文禄4年(1595)8月3日付 個人蔵  
表紙写真：太閤花見団扇風(部分)(名古屋博物館蔵)

2026年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
----------	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----------	----	----

**4/18(土)~6/14(日)**  
NHK大河ドラマ特別展 **豊臣兄弟!**

大胆に突き進む兄・豊臣秀吉を、冷静沈着に陰で支え続けた弟・秀長。本展ではNHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」と連動し、豊臣兄弟が激動の戦国時代を制して天下統一への道を切り拓く軌跡を、重要な合戦や出来事を取り上げながら紐解きます。また織田信長・徳川家康・藤堂高虎・千利休など豊臣兄弟をとりまく人々との関係にも着目し、約140件の美術工芸品や歴史資料から、豊臣兄弟が生きた栄枯盛衰の時代に迫ります。

**NHK大河ドラマ特別展 豊臣兄弟!**

蓬左文庫展示室

徳川美術館本館展示室

秀吉清正記念館展示室

**6/25(木)~7/20(月・祝)**  
企画展 **お能、はじめまして。**

600年以上にわたり受け継がれてきた日本の舞台芸術、能・狂言。古典文学に題材を求めたストーリーをもとに、役柄に応じて取り合われる面・装束類、謡や楽器の音色が織りなす幽玄の世界です。尾張徳川家が収集し大切に守り伝えてきたコレクションを通して、能道具の多彩な表現を紹介する展覧会。お能へのはじめの一歩を、この展覧会で踏み出してみませんか。

**夏季特別展 武芸 サムライ・アスリート**

**7/25(土)~9/27(日)**  
夏季特別展 **武芸 サムライ・アスリート**

江戸時代の武士は、弓矢を操り、馬に乗り、刀剣や鎧の扱いに習熟するなど武芸を身につけました。武士は合戦に参加するため、日頃より武芸の修練に励みましたが、武士階級がなくなった近代以降、武芸は軍隊や教育機関における心身の鍛錬を目的とするスポーツとして定着し、現代に至ります。大名家・尾張徳川家で実際に用いられた武具類や武芸各種の伝書などを中心に、さまざまな武芸について紹介します。

**夏季特別展 武芸 サムライ・アスリート**

**10/8(木)~12/13(日)**  
企画展 **生誕140年 没後50年記念 旅する侯爵 徳川義親**

徳川美術館の創設者・尾張徳川家19代当主義親は、知的な探求心にあふれた人物でした。義親は多分野に関心をもち、東南アジアやヨーロッパ旅行で得た美術品・日本各地の郷土玩具など、彼ならではの目録で、その地域や生活の記憶と結びついた作品を蒐集しました。本展では、今年生誕140年、没後50年を迎える義親の文化への眼差しとその足跡を辿ります。

**10/8(木)~11/15(日)**  
特別展 **ときめく箱**

**11/5(火)~1/31(日)**  
企画展 **古写経 祈りの美**

古来、仏教経典を书写することは、大きな功德があると信じられてきました。そのため仏教伝来以来、日本でも盛んに写経が行われ、数多くの写経遺品が伝存しています。本展では、古筆手鑑に貼り込まれた断簡を含む尾張徳川家伝来品の優品を中心に、近年新たに寄贈を受けた作品も交えながら、古代から近世にかけての古写経の名品をご紹介します。書写した人々の祈りや願いを伝えるとともに、文字、料紙、装丁の美しさにも注目してお楽しみください。

**2/6(土)~4/4(日)**  
企画展 **大名もあそぶ**

古今東西を問わず、人が人らしく生きる上で必要不可欠なもの、それが遊びです。江戸時代の大名においても、つれづれを過ごす娯楽のみならず、たしなみや教養の糧として、さまざまな遊びがおこなわれました。「琴棋書画」に代表される高雅な遊びをはじめ、公家由来のみやびな香合せや貝合せに、かるたや双六・人形といった玩具や遊戯具に至るまで実に多彩です。大名たちの心をなごませ、生きる力を育ててきた遊びの世界を紹介します。

**2/6(土)~4/4(日)**  
特別展 **尾張徳川家の雛まつり**

**11/21(土)~1/11(月・祝)**  
特別陳列 **戦国デザイン**

戦国時代、武将たちは戦場で目立つために奇抜な兜をかぶり、刀の鐔に色々な意匠を象った透を施しました。実用性と美を兼ね備えたデザインを紹介します。

**1/12日(火)~1/26日(火)**  
※館内点検のため臨時休館

**1/27(水)~4/18(日)**  
パネル展 **秀吉ゆかりの建造物**

秀吉がつくった建造物は、豊臣家が滅んで維持の支援も失い、ほとんどが失われました。その中で残された秀吉に関わる建物や遺構などを紹介します。

**5/16(土)~7/5(日)**  
特集展示 **桃山陶の美をつなぐ**

桃山時代から江戸時代後期にかけての志野・黄瀬戸・織部といったやきものを紹介し、あわせて武将ゆかりの茶の湯関連資料を展示します。

**7/18(土)~9/23(水・祝)**  
パネル展 **中村発! 戦国武将の史跡めぐり**

中村周辺には、秀吉と清正以外にも、福島正則や蜂須賀小六といった尾張出身の武将にまつわる場所が多くあります。秀吉清正記念館からも訪れやすい史跡を紹介します。

**10/3(土)~11/15(日)**  
特別陳列 **ここ中村で60年 秀吉清正記念館のコレクション**

秀吉清正記念館は豊清二公顕彰館として昭和42年(1967)に開館し、以後60年にわたって展示・収集活動を続けてきました。そのあゆみと名品を紹介します。

**11/21(土)~1/11(月・祝)**  
特別陳列 **戦国デザイン**

戦国時代、武将たちは戦場で目立つために奇抜な兜をかぶり、刀の鐔に色々な意匠を象った透を施しました。実用性と美を兼ね備えたデザインを紹介します。

**1/12日(火)~1/26日(火)**  
※館内点検のため臨時休館

**1/27(水)~4/18(日)**  
パネル展 **秀吉ゆかりの建造物**

秀吉がつくった建造物は、豊臣家が滅んで維持の支援も失い、ほとんどが失われました。その中で残された秀吉に関わる建物や遺構などを紹介します。

**5/6(水・振休)**  
パネル展 **清正 秀吉を支え続けた武将**

秀吉の親戚ともみられる清正は、少年のころから秀吉に仕え、粉骨砕身し続けた家臣でした。秀吉死後も遺児秀頼を見守りつづけた生涯を紹介します。

※年間を通じて、展覧会名・内容・作品・展示替え期間、入館方法などは変更する場合がございます。公式サイトなどで必ずご確認ください。